れきし、再発見。

宗祖親鸞聖人御誕生 立教開宗 850 800

〈慶讃テーマ〉
南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

門首継承記念

近現代東本願寺 歴代の芸術文化

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年お待ち受け

現如上人書(西尾市・正念寺蔵)

嚴如上人(21世)から修如上人(26世)の作品(書画・短冊・茶道具等)を展示します

東西本願寺は、代々血縁で相続される本山です。その歴代は、京都の公家との交わりも深く、仏法だけでなく文化の担い手でもありました。

明治以降、公家の多くは東京へ移りますが、東本願寺門首は両堂再建事業の中にあっても、書画や歌・俳句・茶道などの諸芸にその才を発揮しました。同時にそれは、日本文化・京文化の継承にも寄与しました。

この度、26世門首継承にあたり、近代の歴代の作品を展示し、あらためて文化面での東本願寺の足跡をたどります。

嚴如上人好 香合(個人蔵)

彰如(句仏)上人共箱茶碗
(碧南市・専興寺蔵)

2022年3月3日(木)～8日(火)

時間	9：30～16：00（最終日15：30まで）
会場	三河別院東別院会館2階展示場 ※裏面地図を参照ください。
観覧料	無料
主催	岡崎教区教化委員会 史料調査部会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限、定期的な換気を実施し、消毒液を設置します。ご来場の際は、マスク着用のうえお越しください。

見つけよう、生まれた意義と生きる喜び
～生活の中心に南無阿弥陀仏を～

真宗大谷派 岡崎教務所
OKAZAKI KYOKU
〒444-0031 愛知県岡崎市梅園町1-1-2
TEL 0564-22-2136 / FAX 0564-22-6472
http://www.okazaki-kyoku.net

法宝物学習会のご案内

『東本願寺と京菓子「末富（すえとみ）」』シンポジウム

「亀末廣」から暖簾分けし、明治２６年（1893）創業、東本願寺の御用達として紋菓などを納めている老舗京菓子司「末富」。茶道御家元、京都寺社仏閣の御用も務め、今なお昔ながらの格式を守り、心のこもった京菓子を作り続けられます。近代東本願寺の茶道や菓子文化を今に語り継ぐことのできる貴重なお方でもあり、今回のシンポジウムを企画しました。

山口富藏

昭和 12 年（1937）京都生まれ。1970 年より「亀屋末富」三代目を継承する。1989 年、株式会社「末富」社長。現在は会長を務める。（2018 年～）

×

山口昭彦

昭和 36 年（1961）福井県生まれ。大谷大学大学院文学研究科修士課程仏教文化専攻修了。現在、東本願寺内事部嘱託。真宗大谷派圓正寺住職。

日　時　**2022年2月22日（火）13:30～15:30**

会　場　真宗大谷派岡崎教務所２階　大ホール

参加無料

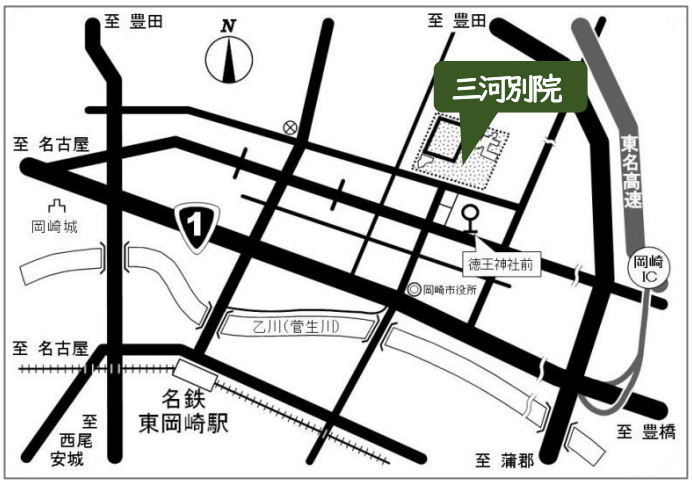
法宝物学習会終了後に法宝物調査を実施いたします。調査を希望される方は、現物もしくは写真・記憶媒体（ＳＤカード、ＵＳＢメモリ等）をご持参ください。

オンライン（Zoom）でもご参加いただけます。
右のQRコードを読み取り、必要事項を記入しお申し込みください。
岡崎教区ホームページの「法宝物学習会開催について」からもお申し込みいただけます。

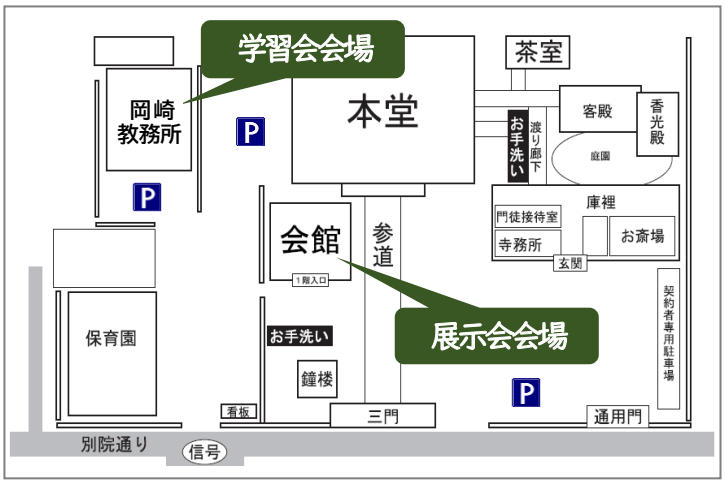
岡崎教区　検索

ソーシャルディスタンスにご配慮いただき、マスク着用の上お越しくださいますようお願いいたします。体調のすぐれない方はご遠慮ください。
新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、開催形態を変更とする場合がありますので、予めご了承願います。

会場案内図



三河別院内境内図



★【バスの場合 】名鉄東岡崎駅から２番乗り場（若宮町行・大平行・美合行）徳王神社前下車徒歩３分
★【タクシーの場合】「三河別院」（東岡崎駅から約１０分）